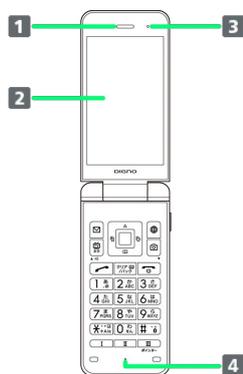
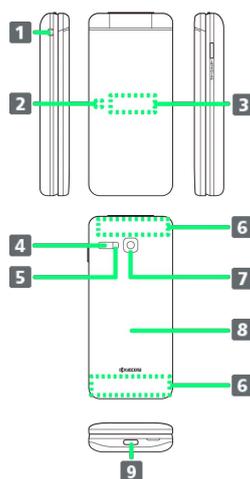


各部の名前とはたらき

本体について



名称	説明
1 受話口/スピーカー	通話相手の声や音楽、動画、ワンセグなどの音声が聞こえます。
2 ディスプレイ	各種画面を表示します。
3 気圧調整穴	性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けしないでください。
4 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。

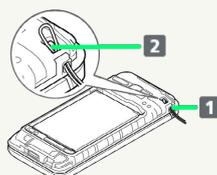


名称	説明
1 ストラップホール	ストラップを取り付けるための穴です。
2 着信/充電LED	充電中や電話/メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
3 サブディスプレイ	時計や電話/メールの着信などの通知マークを表示します。
4 赤外線ポート	赤外線通信時に利用します。
5 撮影ライト/簡易ライト	撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
6 通信用内蔵アンテナ	通話時、インターネット利用時などに使用します。感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。
7 カメラ	写真や動画を撮ります。
8 電池カバー	USIMカードやSDカード、電池パックの取り付け/取り外し時に取り外します。
9 外部接続端子 (USB Type-C専用) ¹	ACアダプタなどを接続します。

1 外部接続端子はUSB Type-C専用です。microUSB (Type-B) を無理に差し込むと破損・故障の原因となります。

💡 ストラップの取り付け方法について

電池カバーを取り外してから、ストラップホール (1) にストラップを通し、中のストラップピン (2) にストラップを掛けて外側へ引いてください。ストラップ取り付け後は、電池カバーを取り付けてください。



着信／充電LEDについて

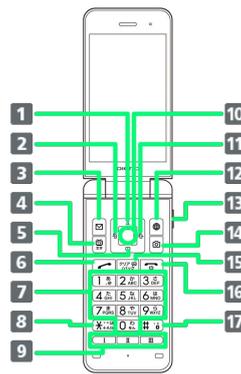
充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

ランプの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中
赤の点滅	電池残量不足による電源投入不可や、充電異常
青の点滅	不在着信あり／新着メールあり
青の速い点滅	着信中

着信／充電LEDの設定について

着信／充電LEDの設定は変更できます。詳しくは「サウンド・通知に関する設定」を参照してください。

待受画面でのキーのはたらき



キー（名称）	説明
1 （マ ルチガイド上 キー）	待受画面の項目選択カーソルを表示
2 （マ ルチガイド左 キー）	着信履歴を表示
3 （メー ルキー）	メールメニューを表示、メール作成画面を表示（長押し）
4 （TV/ 文字キー）	TV（ワンセグ）を起動、簡易ライトを点灯（長押し）
5 （マ ルチガイド下 キー）	電話帳一覧を表示、電話帳の新規登録（長押し）
6 （開 始キー）	すぐリンクを起動、ダミー着信を起動（長押し） ¹
7 （ダイヤル キー）	電話番号入力、すぐ文字を起動 ¹ 、電話帳検索（長押し）
8 （★ キー）	「★」を入力、すぐ文字を起動 ¹ 、国際アクセス番号を入力（長押し）
9 （カス タマイズキー）	あらかじめ登録してある機能を起動、履歴一覧画面の表示（ 長押し）、通知パネルを表示（ 長押し）
10 （セン ターキー）	メインメニューを表示、クローズポジション時の （サイドキー）操作のロック／解除（長押し）
11 （マ ルチガイド右 キー）	発信履歴を表示
12 （ブラ ウザキー）	ブラウザを起動、ブラウザメニューを表示（長押し）
13 （マナー モードメニューの起動、マナーモード の設定／解除（長押し）	
14 （カメ ラキー）	カメラ（ビデオ）を起動、データフォルダを起動（長押し）
15 （ク リア／バック キー）	簡易留守録リストを表示、簡易留守録のON／OFF（長押し）

16  (電源/終了キー) 待受画面の情報の表示/非表示、電源OFFの確認画面を表示 (長押し)

17  (#キー) 「#」を入力、すぐ文字を起動¹、Bluetooth®のON/OFF (長押し)

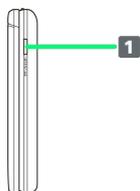
1 設定が有効のときに動作します。

マルチガイドキーの表記について

オンラインマニュアルではマルチガイドキーを、次のように表記しています。

- ・  または  を押すとき : 
- ・  または  を押すとき : 
- ・     のいずれかを押すとき : 

クローズポジションでのキーのはたらき

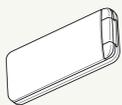


名称	説明
1 マナーシヤッター (サイドキー)	サブディスプレイを表示、マナーモードの設定/解除 (長押し)

ポジションについて

クローズポジション

2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。



オープンポジション

開いた状態です。キー操作や通話をするときは、この状態にしてください。

